

『アキュサイトクリーナー』と『薬剤』の比較 [例:100RT 2年間ライフサイクルコスト]

対応項目	アキュサイトクリーナー		薬 剤	
イニシャルコスト (初期費用)	50cm長 10本×@110,000=1,100,000 (大型は安価な専用装置を製作いたします)	×	薬注装置費用 (新規の場合) 500,000	○
ランニングコスト (薬剤代・洗浄代)	洗浄等メンテ費用 100,000 (2年分)	◎	水質により対応 平均的コストで 2年間 (薬剤代) 500,000×2年 システム洗浄代 500,000 (2年分)	×
コスト比較 (2年間)	基本的にイニシャルコストのみ <u>合計 ¥1,200,000-~</u>	◎	薬注装置+薬剤代+システム洗浄代 <u>合計 ¥2,000,000-~</u>	×
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤管理と比較しての欠点といえばイニシャルコストに負担がかかる。 ・1年分の薬品等のコストで設置可 ・クリーナー寿命は5年以上の実績あり。 ・省エネ・機器の保全対策・環境対策 (排水) 節水等ランニングメリット大 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・機器のライフサイクルコストが高い。 ・省エネ、節水効果は考えられない。 ・機器の延命効果はない。 ・ラインの定期的な洗浄が必要。 ・薬注管理の煩わしさあり。 排水処理対処等々アキュサイトクリーナーとの比較でスケールメリットが小さい。	×